|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年間指導計画例と評価の観点 | | | 改訂版 高校生の音楽3 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 高等学校学習指導要領抜粋 | 【芸術科　目標】芸術の幅広い活動を通して，生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに，感性を高め，芸術の諸能力を伸ばし，芸術文化についての理解を深め，豊かな情操を養う。 【音楽Ⅲ　目標】音楽の諸活動を通して，生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに，感性を磨き，個性豊かな音楽の能力を高める。 | | | | | | | | | | | | | | |
| **内容 Ａ　 表現** 表現に関して，次の事項を指導する。 (1) 歌唱 ア 楽曲の表現内容を総合的に理解し，表現意図をもって創造的に歌うこと。 イ 様々な表現形態による歌唱の特徴を理解し，表現上の効果を生かして歌うこと。 (2) 器楽 ア 楽曲の表現内容を総合的に理解し，表現意図をもって創造的に演奏すること。 イ 様々な表現形態による器楽の特徴を理解し，表現上の効果を生かして演奏すること。 (3) 創作 ア 様々な音素材の表現効果を生かした構成を工夫して，表現意図をもって個性豊かに音楽をつくること。 イ 様々な様式や演奏形態の特徴を理解し，表現意図をもって個性豊かに音楽をつくること。 Ｂ　鑑賞 鑑賞に関して，次の事項を指導する。 ア 音楽の構造上の特徴と美しさとのかかわりを理解して鑑賞すること。 イ 現代の我が国及び諸外国の音楽の特徴を理解して鑑賞すること。 ウ 音楽と他の芸術や文化とのかかわりを理解して鑑賞すること。 エ 生活及び社会における音楽や音楽にかかわる人々の役割を理解して鑑賞すること。 | | | | | | | | | | | | | **内容の取扱い** (1) 生徒の特性，地域や学校の実態を考慮し，内容のＡの(1)，(2)，(3)又はＢのうち一つ以上を選択して扱うことができる。 (2) 内容のＡ及びＢの教材については，地域や学校の実態等を考慮し，我が国や郷土の伝統音楽を含めて扱うようにする。 (3) 内容の取扱いに当たっては，「音楽Ⅰ」の３の(3)，(5)，(6)及び(8)と同様に取り扱うものとする。 ※「音楽Ⅰ」３より (3) 内容のＡの指導に当たっては，生徒の特性等を考慮し，視唱と視奏及び読譜と記譜の指導を含めるものとする。 (5) 内容のＡの(3)の指導に当たっては，即興的に音を出しながら音のつながり方を試すなど，音を音楽へと構成することを重視するとともに，作品を記録する方法を工夫させるものとする。 (6) 内容のＢの指導に当たっては，楽曲や演奏について根拠をもって批評する活動などを取り入れるようにする。 (8) 音や音楽と生活や社会とのかかわりを考えさせ，音環境への関心を高めるよう配慮するものとする。また，音楽に関する知的財産権などについて配慮し，著作物等を尊重する態度の形成を図るようにする。 | |
| 学期 | 題材 | 目標と指導内容 | 教材配当例  ○歌唱教材　□器楽教材　▽創作教材 ♪鑑賞教材　★資料・コラム等 | 学習指導要領との対照 | | | | | | | | | | | 評価の観点  【関・意・態】関心・意欲・態度　　【創意工夫】音楽表現の創意工夫　　【技能】音楽表現の技能　　【鑑賞】鑑賞の能力 |
| A　表現 | | | | | | B　鑑賞 | | | | 内容の 取扱い |
| （１）歌唱 | | （２）器楽 | | （３）創作 | |
| ア | イ | ア | イ | ア | イ | ア | イ | ウ | エ |
| 一学期（４～７月） | 独唱の世界 | 詩の描く世界や楽曲の構造及び音楽の描き出す全体の雰囲気などを理解し，表現意図をもって歌唱したり，社会や生活と音楽のかかわりを理解しながら鑑賞する。 ・詩の内容や言葉のリズム・抑揚と音楽との関係を理解する ・楽曲の構造や構成を理解する ・楽曲の表現にふさわしい発声方法や，表現を工夫する ・生活や，社会と音楽とのかかわりを理解する | ○群青　○Under the Sea ○見果てぬ夢　○Cielito Lindo ○Vocalise ♪ミュージック・シーンのこれから ★楽典　★主要音楽用語 | ◎ | ◎ |  |  |  |  | ○ |  |  | ○ | (3[3]) (3[8]) | 【関・意・態】・歌詞の内容や楽曲の背景に関心をもち，曲の良さを味わっている。 ・楽曲や詩の良さを生かすための，発声や様々な表現を工夫した表現に主体的に取り組んでいる。 【創意工夫】・楽曲の全体像を，歌詞の内容や楽曲の背景，音楽を形づくる要素や構造等とかかわらせて総合的に理解し，個性を生かした創造的な表現を目指して工夫している。 【技能】・理解した音楽の全体像や楽曲の良さを表現するための技能を身に付けている。 【鑑賞】・生活や社会における音楽の役割を理解し，楽曲や演奏の表現内容を適切に解釈している。 |
| 芸術と音楽 | 音楽の特徴を理解し，音楽と他の芸術や文化とのかかわりについて理解して鑑賞する。 ・様々な演奏形態による芸術音楽の鑑賞 | ♪夜のガスパール ♪ヴァイオリン協奏曲（シベリウス） ♪交響曲3番「英雄」 ♪トゥランガリラ交響曲 ★楽典 ★主要音楽用語 |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | (3[6]) (3[8]) | 【鑑賞】・音楽の構造上の特徴と，音楽の美しさとの関係や，他の芸術や文化とのかかわりを理解し，楽曲や演奏を解釈したり批評することができる。 |
| 自由研究 | 音楽の諸活動を通して，音楽について総合的に理解する。 以下の中から自由に選択して活動し，その成果を発表し合い，相互に批評しあう。 ・独唱 ・独奏 ・作品発表 ・研究発表 | ○翼　○歌い継ぎたい愛唱歌 ○Zueignung　○O del mio amato ben ○女心の歌　○君は我が心のすべて ○ブンガワン・ソロ　○会津磐梯山 ○Vocalise ▽特徴ある音楽をつくろう　▽自分の音楽をつくろう ▽個性的な表現を生かして自由につくろう ♪歌舞伎「青砥稿花紅彩画」 ♪郷土の伝統音楽　♪諸民族の楽器 ♪ミュージック・シーンのこれから ★作曲家年表　★音楽史年表 ★音楽を読む | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | (2) (3[3]) (3[5]) (3[6]) (3[8]) | 【関・意・態】・楽曲の表現内容を総合的に理解し，表現意図をもって意欲的に歌唱したり演奏したりしている。 ・様々な様式や演奏形態の特徴を理解し，自分の個性を生かした創作をしようとしている。 ・音楽の総合的な理解につながるような研究を意欲的に行っている。 【創意工夫】・楽曲の表現内容を総合的に理解し，創造的な表現につながるよう工夫している。  ・様々な様式や演奏形態の特徴を生かし，個性を生かした表現になるよう工夫して創作している。 【技能】・音楽を総合的に理解した上で，個性を生かした表現をするための技能を身につけている。 【鑑賞】・音楽の構造上の特徴と，音楽の美しさとの関係や，他の芸術や文化とのかかわりを理解し，発表者の表現意図や表現内容を適切に解釈している。 |
| 二・三学期（９～３月） | 少人数合唱の世界 | 少人数の合唱の特徴を理解し，その効果を生かした演奏を目指す。 ・正確な音程と音色・音量のバランスの取れた透明な合唱 ・歌詞の内容と音楽の構造とのかかわりを理解して合唱する | ○Lacrimosa ○Pie Jesu ○アド・リブ・コーラスに取り組もう ♪レクイエム（モーツァルト） ★楽典 ★主要音楽用語 | ◎ | ◎ |  |  | ○ | ○ | ◎ | ○ | ○ | 〇 | (2) (3[3]) (3[5]) | 【関・意・態】・歌詞の内容や楽曲の背景に関心をもち，曲の良さを味わっている。 ・少人数という表現形態の特徴やその効果を生かすために主体的に取り組んでいる。 【創意工夫】・楽曲の全体像を歌詞の内容や楽曲の背景,音楽を形づくる要素や構造等とかかわらせて総合的に理解し，個性を生かした創造的な表現を目指して工夫している。 ・少人数の合唱という演奏形態の特徴を理解し,それを効果的に生かす工夫をしている。 【技能】・理解した音楽の全体像や楽曲の良さを表現するための技能を身に付けている。 【鑑賞】・音楽の構造上の特徴と，音楽の美しさとの関係や，他の芸術や文化とのかかわりを理解し，楽曲や演奏を解釈したり批評することができる。 |
| 楽しいアンサンブル | 少人数のアンサンブルという特徴を理解し，その効果を生かした演奏を目指す。 ・正確なリズム，音量，テンポ，パートのバランスをよく理解したアンサンブル ・音楽の構造とその表現内容をよく理解した表現を工夫する | □Face to Face □新・日本の詩情 ♪ラズモフスキー第3番 ★リコーダー運指表　★ギター・コード表 ★楽典 ★主要音楽用語 |  |  | ◎ | ◎ |  |  | ◎ | ○ | ○ | ○ | (2) (3[3]) | 【関・意・態】・楽曲の表現内容をよく理解し，効果的な演奏をしようと意欲的に取り組んでいる。 【創意工夫】・楽曲の表現内容をよく理解し，演奏形態の効果を生かすための表現を工夫している。 【技能】・理解した音楽の全体像や楽曲の良さを表現するための技能を身に付けている。 【鑑賞】・音楽の構造上の特徴と，音楽の美しさとの関係や，他の芸術や文化とのかかわりを理解し，楽曲や演奏を解釈したり批評することができる。 |
| グループによる自由発表 | 音楽の諸活動を通して，音楽について総合的に理解する。 ・自由に組んだグループで，アンサンブル，創作，自由研究等を行い相互に発表し，批評しあう | ○アド・リブ・コーラスに取り組もう □缶・勘・感　□俗謡ラプソディ □Doodle Piano □オープニング・テーマ　□戦争のパヴァーヌ ▽特徴ある音楽をつくろう　▽自分の音楽をつくろう ▽個性的な表現を生かして自由につくろう ♪郷土の伝統音楽　♪諸民族の楽器 ♪ミュージック・シーンのこれから ★リコーダー運指表　★ギター・コード表 ★作曲家年表　★音楽史年表 ★音楽を読む | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | (2) (3[5]) (3[6]) (3[8]) | 【関・意・態】・楽曲の表現内容を総合的に理解し，表現意図をもって意欲的に歌唱したり演奏したりしている。 ・様々な様式や演奏形態の特徴を理解し，自分の個性を生かした創作をしようとしている。 ・音楽の総合的な理解につながるような研究を意欲的に行っている。 【創意工夫】・楽曲の表現内容を総合的に理解し, 創造的な表現につながるよう工夫している。 ・様々な様式や演奏形態の特徴を生かし，個性を生かした表現になるよう工夫して創作している。 【技能】・音楽を総合的に理解した上で，個性を生かした表現をするための技能を身につけている。 【鑑賞】・音楽の構造上の特徴と，音楽の美しさとの関係や，他の芸術や文化とのかかわりを理解し，発表者の表現意図や表現内容を適切に解釈している。 |